

宇野亜喜良展 AQUIRAX UNO

東京オペラシティ アートギャラリー（初台） 24.04.11～06.16

「宇野亜喜良」(1934～)は、90歳でイラストレーター・グラフィックデザイナーとして、1950年代から画業約70年、サウスポーが生み出す女性達は実に魅力的で、本展は「900点」を超える作品を紹介する展覧会の開催である。

「宇野」は、1960年代に「イラストレーション」「イラストレーター」という言葉を広め、時代を牽引してきた“レジェンド”でありながら、常に進化し続けていて、その創作はイラストレーション、ポスター、絵本、書籍、アニメーション映画、絵画、舞台美術など非常に多岐におよび活動範囲が広い。

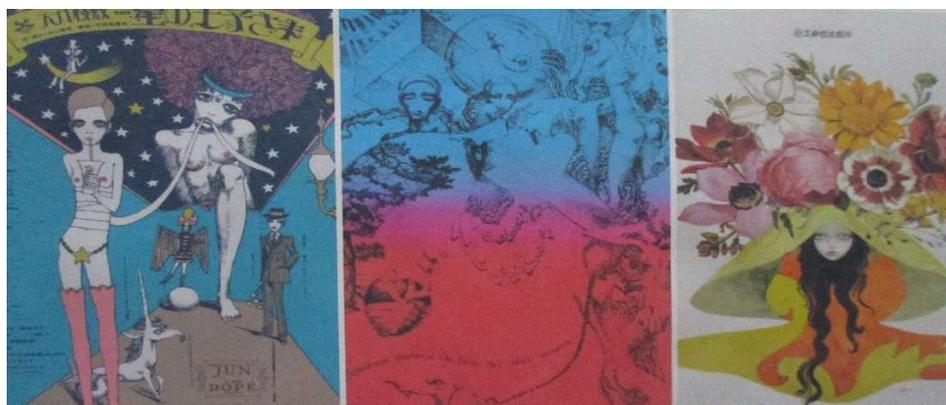
本展では、最初期の1950年代の「読書週間」ポスターの美少女や2023年の最新作などの多彩な女性像を楽しむことができる。



《イソップのえほん「きんのおの」原画》の女神 2017年

非常に神秘的な作品で、鉛筆で描き、濃淡をつける擦筆（さっぴつ）を使いながらぼかしを入れ、水彩絵の具で色をつけ、横線を引き重ねてつけた陰影が特徴で喜劇的な感じがする。

《演劇実験室 天井棧敷 新宿版千一夜物語》ポスター 1968年



《演劇実験室 天井棧敷公演『星の王子さま』ポスター》1968年